opusdei.org

2025年通常総会につ いてのQ&A

4月23日から5月5日にかけて、第10回通常総会が開かれます。

2025/04/17

通常総会とは何ですか?前回はいつ 開催されたのですか?

オプス・デイの規約によれば、通常総会は8年ごとに開催され、前回からの活動を振り返るとともに、今後のオプス・デイのメンバー(司祭と信徒、男性と女性、既婚者と独身

者)による福音宣教活動についての 方針を示す場とされています。ま た、男子中央委員会および女子中央 委員会の委員が新たに任命されま す。

前回の通常総会(第9回)は、2017 年1月に行われた属人区長選出総会 の後に開催されました。この選出総 会は、ハビエル・エチェバリーア属 人区長の死去を受けて開かれたもの で、フェルナンド・オカリス師が選 出され、続いて教皇フランシスコが 師を属人区長に任命しました。2017 年2月14日、オカリス師は総会の主 な結論をまとめた書簡を発表しまし た。前々回の通常総会(第8回)は 2010年4月に開催されています。

2025年の通常総会ではどのようなテーマが扱われますか?

オプス・デイの属人区長は、<u>2025年</u> 1月25日のメッセージの中で、次の2 つの主要テーマを挙げています。1 つ目は、聖座から求められている規 約の改定案についての理解を深める こと、2つ目は、2024年に世界のそ れぞれの地域で実施された<u>地域総会</u> の結論について検討することです。

総会はどのように進められるの ですか?

後半では、2024年に世界のそれぞれの地域で行われた地域総会の結論と提案が検討されます。その後、総会の結論を示した文書が総会委員によって表決されます。

さらに男女それぞれのセッションに おいて、オプス・デイの男子中央委 員会および女子中央委員会の再任と の役職の見直し(新任または再任) が行われます。これは属人区長が行われます。 会に提案する形で行われます。総会 終了後、属人区長は中央委員会と もに、地域レベルにおける統治に わるすべての役職の見直しを行いま す。

総会には誰が参加するのです か?

規約(第130条第2項および第133条 第3項)に基づき、すべての総会委 員が招集されます。総会委員になる には、満32歳以上で、オプス・デイ への決定的な所属から9年以上が経 過していることが必要です。総会委 員は属人区長が任命します。その 際、候補者の出身地域の意見が考慮 に入れられます。また任命には、男 子中央委員会または女子中央委員会 の表決が必要です。総会委員は全員 ヌメラリのメンバーで、その大多数 は地域の統治に携わった経験を持っ ています。このような経験は、それ ぞれの地域における使徒職の課題に ついての深い理解を容易にします。 総会委員の中には、統治には携わら ず、社会のさまざまな分野の職業に 従事する人もいます。

また、属人区長は、専門的な知識や経験を持つ他のメンバーを招集することができます。その場合、そのメンバーには発言権はありますが投票権はありません(第130条第4項)。

今回、279人の総会委員が参加します。そのうち127人(45.5%)が女

性で152人(54.5%)が男性です。 参加者の出身地域は、アフリカ (6.8%)、アメリカ(37.3%)、ア ジア(5.7%)、ヨーロッパ (48.7%)、オセアニア(1.4%) で、これはオプス・デイのメンバー 数の分布に比例しています。参加者 のうち95人(34%)は司祭です。最 年少は37歳で最年長は91歳です。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/2025tsujyo-soukai-qa/(2025/11/21)